

みやぎハイスクール通信

第4号

発行日：令和5年8月30日

発行者：宮城県教育庁高校教育課

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/gak-mailmaga-bknum.html>

県立高校の旬な情報をお届けします。マナーアップ通信、部活動やボランティア活動など、各高校の特色ある取組、学校紹介、コラム、お知らせなど、魅力的な取組に関する情報が満載です。

中学生の皆さんの進路選択に、ぜひ御活用ください。

8月号の目次

1 マナーアップ

(1) 伊具高校 (2) 名取高校

2 特色ある取組

(1) 宮城野高校 (2) 岩出山高校 (3) 石巻好文館高校 (4) 石巻北高校
(5) 本吉響高校

3 学校紹介

(1) 蔵王高校 (2) 仙台三桜高校 (3) 泉高校 (4) 古川高校 (5) 古川黎明高校
(6) 古川工業高校 (7) 南郷高校 (8) 岩ヶ崎高校 (9) 迫桜高校

4 お知らせ

(1) 柴田高校 (2) 築館高校

1 マナーアップ

(1) 伊具高校

<朝の挨拶／交通安全運動>

伊具高校では、毎月15日に朝のあいさつ運動と自転車マナーアップ運動を行っています。毎月1回、8時から30分間、校門前での挨拶運動と学校近隣の交通量の多い交差点で、登校してくる生徒への挨拶・交通安全の呼びかけをしています。当日は、生徒会と生活・交通委員会が合同で活動しています。

また、丸森町内各所で同日に交通安全指導が行われています。今後も地域と連携した交通安全指導に取り組んでいきます。交通安全に関しては、防犯・交通安全教室の他、地域の自転車業者の方に協力いただき、バイク・自転車点検も実施しています。自転車・バイクの整備から交通安全の意識を高めています。

今後とも、交通安全、挨拶を身に付けられるよう、生徒が主体となって活動していきます。



<学校のホームページはこちらです>

<https://igu.myswan.ed.jp/>

(2) 名取高校

<生徒会活動 マナーアップ運動について>

名取高校では毎月中旬に、岩沼駅から学校までの通学路において、生徒会役員と交通安全委員が中心となってマナーアップ運動を行っています。登校中の生徒に対し、朝の挨拶とともに、交通ルールの遵守や身だしなみ等を含めたマナーについて、意識の向上につながる呼びかけをしています。

地域の方々から愛される学校を目指し、今後もこの活動に取り組んでいきたいと思ひます。



<学校のホームページはこちらです>

<https://natori-h.myswan.ed.jp/>

2 特色ある取組

(1) 宮城野高校

＜生徒が企画・運営する文化的行事
「文化祭」＞

7月14日(金)・15日(土)の2日間「Chu! 楽しくごめん〜あざとかわいい宮城野高校〜」をテーマに、文化祭を開催しました。美術科による作品展示、ダンスサークルによるステージ発表のほか、各クラスや有志団体等による様々な企画があり大いに盛り上がりました。15日(土)には数年ぶりとなる一般公開が行われ、約2500人の来場者を迎えることができました。ありがとうございました。

文化祭の準備は1・2年の有志ボランティア生徒(文ボラ)約200人が中心となり進められました。一般公開に向けた準備については数年間のノウハウがないために苦労していましたが、文化祭の成功に向けてアイデアを出し合い、話し合いを重ね、協力して取り組む様子が見られました。

「宮城野…ここでは一人ひとりが輝きます」という本校のキャッチフレーズを体現する生徒企画行事。みなさんも本校の行事で企画を考え、他者を幸せにする創造的な活動をしてみませんか。



＜学校のホームページはこちらです＞

<https://miyagino.myswan.ed.jp/>

(2) 岩出山高校

<小学生への絵本の読み聞かせ活動に取り組みました！>

今回は、志教育の一環である「読み聞かせ」について紹介します。3年生の選択科目「子どもの発達と保育」を選択している本校生徒が、岩出山小学校を訪問して、絵本の読み聞かせを行いました。授業の中では小学生が分かりやすいように話し方や絵本の持ち方を工夫し、手作りミニ絵本では、小学生に喜んでもらえるような内容や仕掛けを工夫しました。小学生はとても心待ちにしていた様子で、生徒達は小学生の質問に積極的に答えたり、楽しく参加する様子がたくさん見られました。年間9回の実施を予定しています。



これからも岩出山高校は、「地域に学び、地域に育ち、地域を担う」人材の育成に向けて頑張っています。

<学校のホームページはこちらです>

<https://iwadeyama-h.myswan.ed.jp/>



(3) 石巻好文館高校

<2年次分野別課題研究>

本校では、総合的な探究の時間を「甲斐ある人といわれたいむ」略して「甲斐たいむ」とよび、各年次で特色ある活動を行っています。2年次は、自分で課題を見つけて調査研究する「分野別課題研究」を1年間かけて行っています。興味があるキーワードをもとに、SDGsの視点も加えてテーマを設定し、今年度は2~4人程度のグループをつくって共同研究を始めました。7月19日(水)の「大学教授出前講義」では、石巻専修大学・東北福祉大学・宮城学院女子大学より11名の先生方をお招きして、ご指導いただきました。前半は大学の先生方の講義を体験し、後半はグループごとにテーマを発表してアドバイスをいただきました。生徒たちは、研究の専門家である大学の先生方のお話に刺激を受け、熱心に耳を傾けていました。今後は、10月の中間発表、3月のポスターセッションを目指して、各グループで研究を進めていきます。



<学校のホームページはこちらです>

<https://koubunkan.myswan.ed.jp/>

(4) 石巻北高校

<交流ひろば“と・ら・ま・い”>



石巻北高校がある石巻市鹿又地区には、郷土芸能「虎舞」が古くから伝わっています。北高ではこれにちなんで、校地内で野菜や加工食品を販売する場を「と・ら・ま・い」と名付け、販売実習に取り組んでいます。販売する品々はもちろん北高生が実習でつくったものです。さらに、接客や会計なども北高生が行います。生産から販売までの全てがらつの系列で力を合わせて成り立っているものです。この活動は北高生にとって教科書にはない貴重な学びの機会となっており、総合学科の特長を生かした本校ならではの取組です。

店はいつもにぎわっており、時には長蛇の列ができるほどです。今年のこの先の販売は下記の予定となっております。ぜひお立ち寄りください。

今年の活動予定

8月 30日(水)
9月 6日(水) 20日(水)
10月 11日(水)
11月 8日(水) 22日(水)
12月 6日(水)
※1月~3月 冬季のため、活動休止

<学校のホームページはこちらです>

<https://ishikita.myswan.ed.jp/>

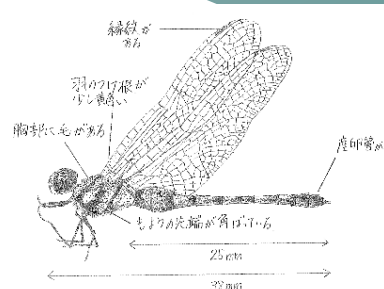
(5) 本吉響高校

< “身近” から考える授業「自然観察」 >

本校には、全国的に見ても非常に珍しい「自然観察」という授業があり、3年次で選択することができます。美しい品種の桜や広葉樹が並ぶ「桜が丘」と呼ばれる場所に校舎があり、その周辺には水田や津谷川など多様な環境があります。そのため、生息する生物の種数も豊富で、都市部で数を減らしている生物も多く観察できます。これらの豊かな自然を活用し、身近な自然環境について学ぶ授業が自然観察です。

季節や天候を問わず、毎回のように外に出て生物を採取します。採取した生物は、「スケッチ」をすることで細部まで観察し、生物の種類や特徴を調べます。また、採集したトンボや樹木には世界でも通用する「ラベル」を付け、標本として文化祭で展示します。

対象となる生物は、草花や樹木、コケ植物や野鳥などです。水生生物や土壌動物を利用した環境評価を行うこともあります。自然観察の授業を通して、環境問題について考えてみませんか？



< 学校のホームページはこちらです >

<https://hibiki-h.myswan.ed.jp/>

3 学校紹介

(1) 蔵王高校

<蔵王から未来へ>

本校は普通科高校としては県内で最も規模の小さな学校です。そのため、生徒と教員の距離が近く、個に応じた学習が充実しています。習熟度別学習の推進、チーム・ティーチング授業の実践、全教室に設置されたプロジェクターをはじめとしたICT機器の活用など、「わかる授業」の創造を目指した工夫に取り組んでいます。



また、町や近隣中学校と連携し、地域防災の未来を担う人材の育成を目指した防災教育「PSF (Project Shoulder the Future)」や、地域貢献について3年間を通して考えを深める「ZAP (蔵王あすなろプロジェクト)」、1年生から3年生まで毎週1時間、少しずつ進路についての考えを深めていく「蔵王タイム」など、地域や社会から必要とされる人材の育成を目指した取組を行っています。

それぞれの進路に応じた個別の科目選択も豊富に用意されており、生徒一人一人がそれぞれの個性を輝かせることの出来る環境が用意されています。

<学校のホームページはこちらです>

<https://zao-h.myswan.ed.jp/>

(2) 仙台三桜高校

〈令和5年度 校内合唱コンクール 開催される〉

7月7日(金)に令和5年度 合唱コンクールが仙台サンプラザホールを会場に実施されました。今年も、朝、昼、放課後の練習時間は校地内のあちこちから高校生の歌声が響いていました。結果は、3年生に一日の長があって上位は3年生でしたが、1年生、特に共学クラスの頑張りが目立ちました。今年は、保護者の方にも案内を差し上げたところ、約300人の保護者に来場していただきました。この日の締めくくりは校歌の全校合唱でした。新型コロナウイルス感染症の流行で校歌を歌う機会がなくなっていた生徒達の思いがはじけて、ホールいっぱいに三桜生の歌声が響き渡りました。



【合唱コンクールを終えた生徒の感想】

・3年実行委員長（女子）

新型コロナウイルス感染症の制限がほぼ解除され、保護者の方や外部から審査員を招いて合唱コンクールを開催することができました。練習場所や時間を十分位確保できたことや外部の方々にも観覧してもらったおかげで緊張感が増し全体を通してハイレベルな合唱をすることが出来たと感じています。また、6位までの入賞のうち、1年生が2クラス、3位には2年生が入賞するなど、来年以降の合唱コンクールにも期待が高まりました。



・2年実行委員（女子）

合唱コンクール本番。伴奏が止まってしまうと言うまさかのハプニングが起きたのです。その時、私は合唱全体が止まってしまうのではないかと頭の中が真っ白になりました。しかし、指揮者もクラスみんなも歌い続けてくれたのです。そのおかげで最後まで歌いきることが出来ました。これは、苦労してこの合唱を作り上げたみんながお互いを信じていたからこそ成し遂げられたのだと思います。今回の出

来事を契機に、さらにクラスの絆が深まったと思います。私自身、仲間を信じることの大切さに改めて気づかされました。

・1年実行委員（女子）

仙台三桜高校に入学して初めての合唱コンクール。私たち1年7組は全員が音楽選択のクラスなので気合いが入っていました。初めは練習の参加率が低かったり、音が取れなかったりと課題がたくさんありました。しかし、徐々にクラス全体の意識がまとまってきて、教室では、楽しそうに自由曲を口ずさむ姿も見られるようになりました。本番当日、私たちが歌う「ほら笑って」という言葉と手拍子のパフォーマンスで会場全体を巻き込みながら笑顔で楽しく合唱することが出来ました。

予想以上に盛り上がった私たちの合唱は、5位入賞という喜ばしい結果に結びつきました。これから先も、7組らしく、明るく、楽しく、みんなで頑張っていきたいです。ほら、笑って。

<学校のホームページはこちらです>

<https://sen3o-h.myswan.ed.jp/>

（3）泉高校

<4年ぶりの一般公開、コロナ禍以前の文化祭>

創立50周年を迎える今年度の泉高祭（文化祭）は、「泉高ブルーって50色あんなん」のテーマのもと、7月14日（金）の校内発表、15日（土）の一般公開と2日間開催されました。入場制限を設けなかった一般公開は多くの来場者であふれました。感染対策や衛生面に気をつけながら、飲食の模擬店も復活させ、大いに賑わいました。

4年ぶりということもあり、どの生徒にとっても初めてのフルスケールの文化祭でした。経験のないことから計画や準備では多くのトラブルがありましたが、その一つ一つに試行錯誤しながら、部活動・クラス・委員会・生徒会が協力して取り組み、当日は多くの笑顔が見られる泉高校らしい文化祭になりました。



<学校のホームページはこちらです>

<https://izumihigh.myswan.ed.jp/>

(4) 古川高校

<古高の暑くて短い夏>

古川高校では、「古高祭」と呼ばれる文化祭が夏休み前に開催されます。今年度は7月21日(金)に校内発表、22日(土)には制限を設けない一般公開で実施されました。生徒はクラスパフォーマンスや有志のカラオケ、「フルコレ」と呼んでいるイベントを満喫しました。



3A 講義室での講習風景

一般公開日には、暑い2日間だったにも関わらず、多くの方に御来場いただき、文化部の日頃の活動の成果を見ていただきました。また、生徒会や文化祭実行委員がそれぞれの役割をしっかりと果たし、文化祭を盛り上げるのに貢献していました。文化祭が終わると夏休みにまっしぐら。今年の夏休みは7月27日(木)から8月18日(金)までの約4週間です。勝負の夏、古高生は勉強に部活動に充実した毎日をお過ごします。

1学年では、7月26日(水)、久しぶりに入場者に制限を設けることなく開催された東北大オープンキャンパスに、バスに乗り1年生全員で参加してきました。また、難関大学志望者を対象に、7月中に特別勉強会を実施し、今後に繋がる国数英の基礎力強化に努めます。東北大学以外の大学のオープンキャンパスへの参加を促し、卒業後の進路への気持ちを高めるきっかけを持たせています。

2学年では、夏休み中に開催される大学のオープンキャンパスへの参加を推奨しました。また、総合的な探究の時間で取り組んでいる探究活動を文献や論文を読んで進め、9月の中間報告会に向けての準備をすることが夏休みの課題の1つとなっています。高大連携事業を活用し、仙台にある大学で夏休み中に開講される大学の授業に参加する生徒も多数います。部活動も3年生が引退して、いよいよ本格的に2年生が主体となって部活動を運営していきます。2年生が中心となって、暑く長い夏休みの練習時間をどのように過ごすのか、こちらでも頭を使いながら、体力技術の向上に励みます。

3年生は入試に向けて勝負の時を過ごしています。7月27日(木)から8月10日(木)まで夏期課外講習が実施されます。一日90分×5コマ(8:20~16:50)の設定です。冷房施設のある講義室をフルに活用し、猛暑下においても、快適に講習に集中することができます。また、古川高校には、個別に仕切られた学習スペース80席が生徒会館(蛭雪会館)2階に設置されており、冷房の効いた室内で、多くの生徒が朝早くから夕方6時半の下校時まで学習に励んでいます。図書室でも毎日決まった場所で、熱心に学習に取り組む生徒が多く見られ、各自スイッチが入る場所を確保しながら、集中して学習に取り組んでいるようです。

<学校のホームページはこちらです>

<https://furuko.myswan.ed.jp/>

(5) 古川黎明高校

<第19回黎明祭を開催しました>

4年ぶりの一般公開。コロナ禍の過去3年は生徒のみでの開催でした。ステージでの発表もマスク着用、展示見学も一方通行などの制限がありました。しかしそれもまた良い思い出であり、そのような経験をしてきたからこそ、より一層、今年の黎明祭は色んな思いを含んだものでした。多くの来場者の皆さんに文化部の展示やステージ発表、各クラスのクラスパフォーマンス、運動部と有志による各種アトラクションを、見て・聞いて・参加していただきました。

今年の黎明祭のテーマは、「黎明って1000色あんねん」。

中学生・高校生を合わせて約1000名が在籍し、それぞれの個性が存在して尊重し合っていることを表しています。まさに個性が融合し、2日間熱い熱量で大いに盛り上がった学校行事でした。

黎明では中学校から入学する生徒、高校から入学する生徒が互いに切磋琢磨し合い、学校行事、委員会活動、部活動において中学生・高校生が合同でおこなう場面も多々あります。黎明祭もその1つで、実行委員会の自主的・主体的取組が大いに発揮され、大成功を納めることができました。



<学校のホームページはこちらです>

<https://freimei-h.myswan.ed.jp/>

(6) 古川工業高校

<体育祭&古工展の様子についてレポート>

本校の体育祭は、県内でも珍しい3日間の長期開催（7月上旬）になっています。種目は、バレーボール・バスケットボール・サッカー・ソフトボール・綱引き・長縄跳び・スポーツ玉入れの7種類で、それぞれの順位による得点を合計し、学年毎の優勝クラスを決定します。今年初めての取組で、学科対抗リレーを導入しました。これは、学科毎の総合順位に大きく影響することもあり、大変盛り上がりました。7月中旬からは3年生が本格的に進路決定に向けた活動に入ることもあり、節目の行事になっています。近年拮抗した優勝争いを演じる土木情報科と機械科、女子のハンディキャップ得点を生かして善戦する建築科と化学技術科、細かな計算に強い電気電子科など、各科の特色が目立ちます。全員で揃えるクラスTシャツや、学科の枠を超えた円陣を組んでの応援などからは、強固な絆と古川工業高校の誇りを感じます。

続いて、本校の文化祭「古工展」は10月下旬に開催しており、例年1,000人を超える来校者を迎えております。吹奏楽部、ダンス部、演劇部のステージ発表は地域の方からも高評をいただき、パフォーマンス大会ではモノマネやバンド演奏に挑戦する有志も多くいます。展示発表では各学科・文化部の成果発表、特に建築科のお化け屋敷は毎年行列ができるほどです。20店舗以上出展する模擬店も見物です。今年は、4年ぶりの模擬店開催を計画していますので御期待ください。また、全日制と定時制の合同開催となっているところも特色の一つです。コロナ禍以前には、実行委員を中心として全校生徒の集合写真を撮影するなどし、ここでもまた仲間意識の高さを感じることができました。昨年度は、感染防止対策として規模を縮小して開催しましたが、今年度は通常通りの開催を計画しています。古工展では10月21日（土）に一般公開を予定していますので、是非とも御来場ください。



<学校のホームページはこちらです>

<https://furukk-h.myswan.ed.jp/>

(7) 南郷高校

<少人数 新時代につなぐ 南郷高（われら）の挑戦>



「礼讓和協」の校訓のもと、創立93年を迎えた伝統ある学校です。

本校は、全校生徒数が40名に満たない小さな学校ですが、新しい時代につながる挑戦を続けていくことを活動テーマに、これまで以上に各種の行事や活動を通して地域とつながる学校を目指していきます。

現在は、南郷の地に豊かな水資源をもたらす世界農業遺産「大崎耕土」の支援活動や地域の伝統的な農業、文化などの学習を通して地域資源の保持・保全に取り組むとともに、植栽活動やプランター配布によって地域を花でいっぱいにする活動（フラワーサービスプロジェクト）を行っています。

数年後、本校は“「食」をテーマに様々な職業専門的学びを展開”する高校として生まれ変わります。南郷高校として培ってきた志の高いチャレンジ精神と、不易流行の気持ちを大切に、美里町・南郷の学校として、お世話になっている地域との交流を今後とも進めていきます。

<学校のホームページはこちらです>

<https://nango-h.myswan.ed.jp/>

(8) 岩ヶ崎高校

<生き生き高校生活！岩高魅力発信！>

今回のハイスクール通信では、岩ヶ崎高校ならではの取組を紹介します。岩ヶ崎高校の魅力あふれる活動は、本校の大きな特徴のひとつです。

地域とコラボ 探究活動

2年生の総合的な探究の時間では、「くりはら魅力化プロジェクト」を実施します。地域の良さを見つけ、それをどのようにしたら多くの人に広め、地域をより魅力的にできるかを、生徒自らが考え、実践する活動です。地元の飲食店と共同で、地域の食材を生かした新メニューの開発に挑戦し、実際に期間限定でランチメニューを提供したグループもあります。これからも、地域をより魅力的にできる方法を考え、提案・実践していきます。



Iwagasaki English Camp

本校では、昨年度より岩高主催の English Camp を企画しており、授業以外でも英語に慣れ親しむ環境づくりに励んでいます。今年は、N.S日本語学校（築館）のネパール人留学生とともに2日間にわたって花山少年自然の家を会場に「発音トレーニング」「歌やダンス、スポーツ」「ピザ作り」「ネパール・栗原の情報交換」など国際交流の楽しさを肌で感じる企画です。

<学校のホームページはこちらです>

<https://iwagasaki.kou.myswan.ed.jp/>

(9) 迫桜高校

<教育課程の特色>

迫桜高校では、たくさんの選択科目の中から、生徒自身がそれぞれの進路に必要な科目を選択し、「自分独自の時間割」を作ります。

科目選択のためには、生徒一人一人が自分自身の進路を考える必要があります。そのため、まず「産業社会と人間」という科目を1年次で学習し、進路について深く考えてもらうことに



しています。この「産業社会と人間」は、科目選択のための学習、職業人講話、ライフプランニング等を通して、様々な角度から自分の将来について見つめる科目です。

その上で、生徒自身で科目選択を考える材料として、迫桜高校では進路に応じた科目選択のモデルを《系列》として示しています。《系列》は人文国際、自然科学、福祉教養、情報ビジネス、エンジニアリング、アグリビジネスの6つです。この系列を参考にして自分の科目を選択することになります。

写真は昨年行われた、系列ごとの体験授業(エンジニアリング系列)の様子です。

<学校のホームページはこちらです>

<https://hakuou.myswan.ed.jp/>

4 お知らせ

(1) 柴田高校

<第1回オープンキャンパス・学校説明会開催>

7月29日(土)に第1回オープンキャンパスが開催されました。暑さの厳しい中、保護者の方を含め、計256名に参加いただきました。御来校いただき、本当にありがとうございました。



当日の学校説明会では、本校教務部長からの説明や、在校生を代表し生徒会からの学校紹介が行われました。また、説明会後には高校生と一緒に部活動を体験するコーナーも設けられ、どの部活動の練習場も大盛況でした。

そして「今回は予定が合わず参加できなかった…」 「もっと柴田高校について知りたい！」そんな中学生の皆さんにお知らせです。本校では年に3回、学校説明会を実施しています。

次回は、10月1日(日)に第2回オープンキャンパスを開催します。当日は、本校の特色である体育科を志望する方に向けたもので、体験できる部活動も体育科専攻実技の6種目のみとなっています。体育科を考えている皆さんは、ぜひ御参加ください。

さらに、10月29日(日)には、第3回オープンキャンパス(入試相談会)を行う予定です。こちらは、普通科・体育科両方を対象としており、オープンキャンパスの内容に加え、個別相談会を実施します。本格的な入試の準備が始まる時期に、不安なことなどがありましたら、相談することが可能です。今年度のチャンスはあと2回です！中学生の皆さん、ぜひ自分の目で確認しに来てください。お待ちしております。

そのほか学校生活や入試について疑問点等あれば気軽にお問い合わせください。

<学校のホームページはこちらです>

<https://sibata.myswan.ed.jp/>

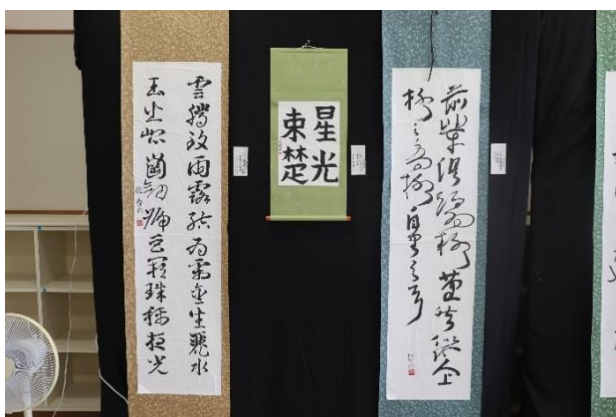
(2) 築館高校

〈築高祭〔築館高校文化祭〕の御案内〉

来る令和5年9月1日（金）・2日（土）の両日、築館高校の文化祭「築高祭（つきこうさい）」を開催します。吹奏楽部・軽音楽部・伝統文化部・自然科学部・料理研究部が日頃の活動成果を発表・展示いたします。

また、当日は有志団体が模擬店やアトラクション、フォトスポットの設置などを行い文化祭に花を添える予定です。市内小・中学生の皆さん・近隣の皆さんはもとより、多くの方々の御来校を心よりお待ちしております。

なお、一般公開は9月2日（土）のみで、開催時間は10:00-14:00 となりますので御注意ください。



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://tukiko.myswan.ed.jp/>